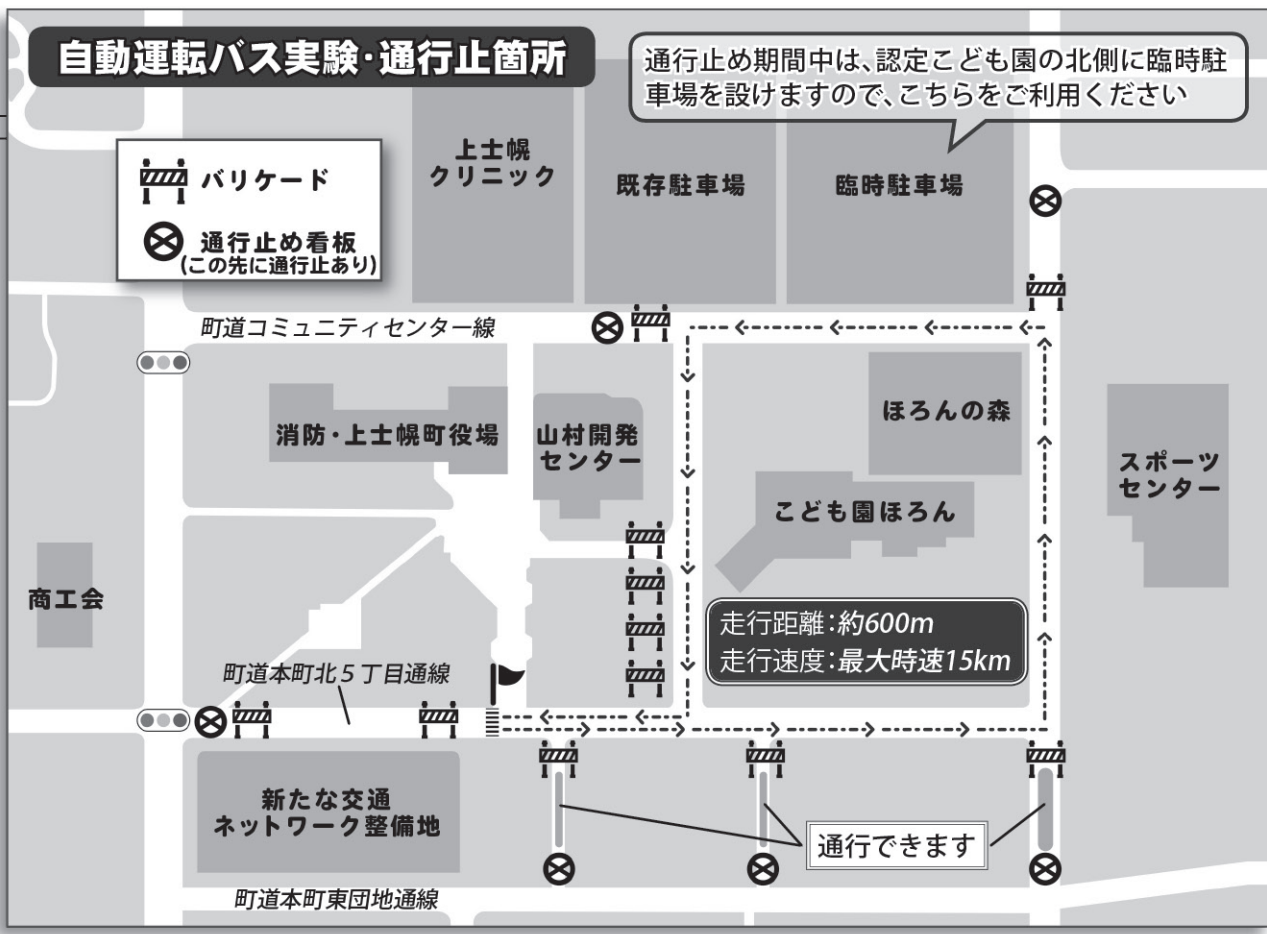


交通ターミナル整備予定図



◆スポーツセンターと認定こども園ほろんをご利用のみなさまへ
 通行止め期間中は、スポーツセンターと認定こども園の駐車場が利用できません。
 駐車場は、上土幌クリニック様となりの既存駐車場、または臨時駐車場をご利用ください。

自動運転バスに体験搭乗できます

- ◆乗車人数 3日間で最大500人程度 ◆受付期間 9月25日(月)～10月6日(金)
- ◆お申込み 公式ホームページ (<https://www.innovation-challenge.jp>) からお申し込みください。
 ※インターネットによるお申し込みができない場合は、役場企画財政課(☎2-4290)へお電話にてお問い合わせください。

新たな交通ネットワークの拠点を整備

上士幌交通ターミナル

コンパクトなまちづくりのためには、公共施設などの集約とあわせて、市街地と農村地域を結ぶ広範囲な交通ネットワークの整備は不可欠です。このため、公共交通の利便性を高めるよう、各交通機関の乗り換えがスムーズにできたり、利用する方の安全性や快適性などを高める対策が必要となっています。

交通機関の乗り換えや待ち時間の不便さ、不安を解消する待合い機能を持つ交通拠点として、また交流の場や情報発信の場として、このたび役場の南側に「上士幌交通ターミナル」を整備することとなりました。

町民のみならず町外から観光等でお越しいただく方にとっても、交通の拠点や交流の場として利用しやすい施設とし、この交通ターミナル建設によってまちが活性化していくことを目指しています。

交通ターミナルの機能

- 👉 路線バスや福祉バス、タクシー、自家用車などの乗り降りやスムーズな乗り換え、天候の悪い時も安心の待ち合い、乗車券の販売。
- 👉 カウンターテーブル、トイレや授乳室、無料公衆Wi-Fiを整備して過ごしやすい空間に。町民同士や観光客など、みなさんの交流の場として。
- 👉 町内の行事や観光などの情報を発信。レンタサイクルの貸し出しも。

※お問い合わせは、企画財政課企画担当(☎2-4290)まで

ジャパニノベーションチャレンジ2017

山岳救助のロボットコンテストと 自動運転バスの実証実験を行います

ロボット関連技術の開発・革新により、過疎地域が抱える課題を解決し、誰もが安心して暮らせる環境を作ることを目的として、昨年に引き続き「ジャパニノベーションチャレンジ」を開催いたします。

昨年は、町内の町有山林において山岳救助ロボットコンテストを実施し、今回は山岳救助ロボットコンテストに加え、自動運転バスの実証実験を行います。

ロボットコンテストでは、災害の発生や登山者の遭難といった具体的な事例により、日本のロボット産業における製品化に向けた研究・開発を加速し、少しでも救える命を増やすことを目指しています。

自動運転バスでは、北海道の鉄道廃線問題でも示されているように、新たな交通網の整備が喫緊の課題であり、路線バスの乗客減少による行政負担増加やドライバーの人材不足・高齢化等、地方の交通問題を解決するための新たな取り組みを進めます。

【山岳救助ロボットコンテスト】

- 日程 10月16日(月)～20日(金)
- 会場 字上音更 ナイタイ高原牧場周辺町有山林
- 内容 登山者の遭難を想定し、ドローンや救助ロボットを活用した遭難者の発見・駆けつけ・救助。

【自動運転バス実証実験】

- 日程 10月14日(土)～16日(月)
- 会場 役場および子ども園周辺道路
※詳しくは、右の図をご覧ください
- 内容 無人自動運転バスの運行試験

※お申し込みやお問い合わせは、
企画財政課地域振興担当(☎2-4290)まで

自動運転バスの実証実験にともない

役場周辺の道路が**一部通行止め**になります

実証実験に伴い、周辺道路が一部通行止めになります。みなさまには大変ご不便をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

【通行止め期間】

10月11日(水)～13日(金) 22時～翌3時
14日(土)・15日(日) 8時～17時
16日(月) 10時～15時

※福祉バス - スポーツセンター前停留所
☞16日(月)は停車しません



【実際の実験走行時間】

10月14日(土) 12時～16時、15日(日) 10時～16時
16日(月) 11時～13時